

ひだか 議会だより

HIDAKA GIKAI DAYORI

第 142 号
平成 23 年 4 月 30 日



建築中の日高中学校

日高村 51 億円でスタート・行政報告	2~3P
審議したこと・決まったこと・臨時議会	4~8P
委員会活動	9~11P
一般質問に 4 氏が立つ	12~15P
議会日誌	16P

スタート [一般会計] 可決 [特別会計] 可決

単位：千円

商工費	農林水産業費	衛生費	民生費	総務費	議会費	一般会計
560万8	6,786万8	2億2,771万0	8億8,935万4	5億6,483万7	5,230万5	平成22年度予算額29億0,990万8
3,132万1	8,747万2	2億2,162万5	9億1,196万0	5億7,223万5	6,821万5	平成23年度予算額34億8,270万2
商工会育成補助金	ふるさと雇用再生事業委託 有害鳥獣駆除補助金 緊急間伐総合支援事業 小規模土地改良事業	子宮頸がん予防ワクチン接種 ヒブワクチン接種委託 粗大ゴミ処理委託料等	小型合併浄化槽設置費補助 緊急通報設置 スマートカード等設置事業	乳幼児・児童医療費無料化 子ども手当	デマンドバス運行委託料 国土調査事業 光ケーブル網等運営事業 高知県議会議員・知事選挙等	議会だより印刷製本等

行政報告(要旨)

日高中学校改築について



戸梶眞幸村長

昨年11月1日に起工式を行い、造成工事の許可等に手間取ったが、本年8月の完成へ向けて順調に工事が進んでいる。工事中の安全を願うとともに、より良い環境の中学校建設ができると思っていく。

戸梶川調整池の進捗状況と今後の計画について

現在工事が行われている稲葉橋は、本年7月に完成予定、排水門の管理塔は平成22年度中に完成し、アクセスの管理橋は23年度中頃には完成予定、戸梶川稲葉橋から鏡田までの河川の拡幅は、平成24年度中に完成、鏡田農道橋架け替えは平成23年度完成予定、八幡前橋は平成24年度に設計し、平成25年度に施工予定。



戸梶川調整池

光ケーブル網等構築事業について

国の事業認定の関係でスタートが遅れたことや、全国一斉に工事が始まったこと、また県道関係にかかる許可

「ひだかスマイルプラン」を主題に、人と人、人と自然が響きあう元気創造拠点・日高村を副題としている。作成に当たっては、住民アンケート、関係団体との意見交換会、トップインタビューやを行い、その結果、活かすべき特性や資源、踏まえるべき時代潮流、村民が求めめる村の姿などから、村発展の主要課題を「急速に進む高齢化に対応した、子育て支援と福祉の村づくりの層の推進」など、6項目にまとめていく。

平成23年から平成32年までの第5次総合振興計画の基本構想完成

に不測の日数を要したことなどから、工期を1ヶ月延期し3月末の完成に向け鋭意努力していただいている。たなため、4月1日の運用開始が遅れる恐れがあると聞いているが、待ち望んでいた村民のためにも万難を排して完成へ向けて取り組んでいく。

日高村51億円で

会計別の予算額 (単位:千円)	
特別会計	
國民健康保険	7億5,921万5
簡易水道	1億6,020万3
住宅新築資金等	1,810万8
介護保険	6億5,451万0
後期高齢者医療	7,148万1
計	16億6,351万7

予備費	公債費	災害復旧費	教育費	消防費	土木費
200万0	4億3,411万7	38万3	2億6,665万9	1億5,286万5	2億4,620万1
200万0	4億1,688万8	39万5	8億6,675万9	1億3,744万4	1億6,638万7
			国際交流員招致事業 図書購入費 日高中校舎屋内運動場改築 奨学金貸付事業等	仁淀消防組合分担金 自主防災組織支援事業 地域防災計画策定委託 消火栓設置等	生活道資材補助 村道改良維持管理 がけ崩れ住家防災対策事業 高知県木造住宅改修事業

平成22年度明許繰越費

光ケーブル網等構築事業
道路維持費
地方道改良費
木造住宅耐震対策事業
消防施設費
図書館運営費

前回(平成17年)と比較すると人数で443人、率で7・51%減の5千452人となつて、この5年間の減は、昭和60年から平成17年までの20年間の減446人に相当する。20年間の減がこの5年間で減つたことになり、大きなショックを感じている。

一段と少子高齢化が進んでいるものと思われ、定住人口増のための住宅対策や、若者が住んでみたい村づくりの施策の充実を図り、少子高齢化に歯止めをかけなければならぬと思っている。

国勢調査の人口速報(暫定値)発表

「ひだか茂平クラブ」設立

2月18日に、村民誰もが気軽にスポーツを楽しめる場や機会の提供を行うことを目的に設立され、運営は totto(スポーツ振興くじ)からの助成金や会費、教室の参加料などで行われる。ニーズにあつた種目を提供し、指導を受けながら、子どもから大人までの多くの村民がスポーツに親しみ、交流の場、健康づくりの場となることを目指している。

今まで、健康福祉課で子育て支援、教育委員会で乳児教育と分けて対応していたが、子育ての施策を、平成23年度より教育委員会へ移管し、保健センター内に「子ども支援室」を新たに設置し、保育事業、子育て支援事業、要保護児童対策事業、就学支援事業、青少年



子ども支援室

健全育成事業などをを行う予定で、申請手続きについては、本庁舎でもできる体制にし、これにより0歳から15歳までの子どもの育ちを総合的に支援する一貫体制が整うことになる。

審議したこと 決まったこと

H23.3.7~3.11

平成23年第1回定例会

3月議会では、人事案件1件、条例関係が10件、予算関係が13件、議員提出議案が3件、その他が2件、請願・陳情が2件の31件が決まった。

人 事

◎教育委員会委員に中山園氏を選任することに同意した。



中山園教育委員会委員

休業等について必要な改正を行ふ。

この条例は、平成23年4月1日から施行する。

◎日高村特別会計設置条例の一部を改正する条例

日高村老人保健特別会計を廃止するもので「高齢者の医療の確保に関する法律」で施行後3年間は特別会計を設けるものとするとなつており、平成22年までの設置が規定されていたが、今回この規定期限が経過することから廃止する。

この条例は、平成23年3月31日より施行する。

限度額適用認定証制度が施行され、数年が経過し、制度の周知が図られ利用希望者がいないことから廃止する。

この条例は、平成23年3月31日から施行する。

◎日高村国民健康保険条例の一部を改正する条例

出産育児一時金の支給額の引き上げについては平成21年10月から平成23年3月までの暫定的なものであつたが、健康保険法の改正により平成23年4月からは恒久化することに伴い条例の一部を改正する。

この条例は、平成23年4月1日から施行する。

◎日高村ふるさとづくり基金条例の一部を改正する条例

日高村ふるさとづくり基金に住民生活に光をそそぐ交付金の一部を積み立て事業を行うことから、日高村ふるさとづくり基金を活用して実施する事業に加える。この条例は、公布の日から施行する。

施行する。

◎日高村承認企業立地計画による同意集積区域内の施設に係る固定資産税の課税の免除に関する条例

企業立地の促進等による地域における企業集積の形成及び活性化に関する法律に規定する同意基本計画において定められた集積区域内(日高村も対象)において、特定事業のための施設を設置したものについて、固定資産税の課税免除(3年間)を行う条例を制定する。

この条例は、公布の日から施行。

◎日高村における野生生物の保護に関する条例

村内に生息する野生生物は村の優れた自然環境を象徴する貴重な存在であり、野生生物との共生が村民の豊かな生活に欠かすことのできないものであることから、村・村民等が一体となり、村の自然環境に誇りを持ち、将来にわたり子孫に伝えていくとともに、自然環境の保全・野生生物を保護する意識を高めていくことを目的とするもので、この条例の定め

◎職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例

任期	生年月日	住所
平成23年4月1日 から27年3月31日	昭和49年4月25日	日高村本郷253番地

◎日高村国民健康保険高額療養費貸付基金の設置及び管理に関する条例を廃止する。

この条例は、公布の日から

る野生生物は、殺傷・捕獲・採集及び伐採・採取してはならない。保護地区及び保護すべき野生生物は、規則で定める。

この条例は、公布の日から施行する。

質疑 この条例は、公布の日から施行する。

質疑 イノシシ、鳥インフルエンザの渡り鳥など、生活圏のなかで、飼つてない動物がすべてということになると、相当な問題が発生しないか。

答 今考えているのは錦山公園、調整池、渋川のトンボ公園の3地域を指定し保護地区として、保護すべき野生生物としていきたい。

問 鳥インフルエンザの渡り鳥など、保護することにならないが、その時はどのように考えてているか。

答 重点的に監視をして、すぐに対応できる体制を取る。

問 有害鳥獣については、対象にならない。



錦山公園

質疑

問 常に暴力的な方もおられるが、そういうことの取り組みも考えているのか。
答 暴力的な方は、この趣旨の中には入っていない。

○職員の勤務時間その他の勤務条件に関する条例の一部を改正する条例

臨時的任用職員及び非常勤職員の休暇についての規定を、職員の勤務時間、休暇等について、総務省準則「職員の勤務時間、休暇等に関する条例」に準じてその職務の性質等を考慮して、規則の定める基準に従い任命権者が定める」ととする改正。

この条例は、平成23年4月1日から施行する。

予 算

(△印は減額)

○平成22年度日高村一般会計補正予算(第6号)

高知県暴力団排除条例が制定され、本年4月より施行されるのに合わせて日高村においても暴力団排除条例を制定し、県、村及び村民等が相互に連携を図りながら、暴力団の排除に関する施策を総合的に推進する。

この条例は、平成23年4月1日から施行する。

主な歳入
村民税654万円、固定資産889万円とする。

税26万円、たばこ税△432万円、負担金△62万円、国庫負担金△574万円、国庫補助金4千794万円、国庫委託金△197万円、県負担金131万円、県補助金△2千126万円、財産収入324万円、財産売払収入1千571万円、寄付金85万円、基金繰入金△212万円、他会計繰入金△82万円、雑入△121万円、村債470万円など。

税26万円、たばこ税△432万円、土木施設災害復旧費△373万円、農林水産施設災害復旧費△439万円など。

主な歳出
議会費△216万円、総務管理費2千784万円、微税費△284万円、戸籍住民登録費△147万円、社会福祉費1千264万円、児童福祉費△793万円、保健衛生費△469万円、農業費△103万円、林業費△361万円、観光費△63万円、道路橋梁費1千216万円、河川管理費△91万円、砂防費△223万円、消防費630万円、教育総務費83万円、図書館運営費705万円、奨学資金等貸付事業△228万円、地域子育て創生事業△129万円、小学校費88万円、中学校費137万円、地域教育費△138万円、地域スポーツ費606万円、共同



路線バス

調理場新築事業△84万円、

土木施設災害復旧費△373万円、農林水産施設災害復旧費△439万円など。

質疑 生活バス路線運行の利用状況は。

答 利用状況について、平日の乗降者で約14人となっている。

質疑 図書館運営費の図書システムはどのようなものか。

答 今回インターネットを使い自宅から借り入れをするシステムを導入したいと考えている。

<p>◎平成 22 年度日高村国民健康保険特別会計補正予算 (第 4 号)</p> <p>歳入歳出それぞれ 2 千 658 万円を追加し、総額を 8 億 1 千 620 万円とする。</p> <p>主な歳入</p> <p>国民健康保険税△95 万円、国庫負担金△111 万円、療養給付費交付金△744 万円、保険財政共同安定化事業交付金△533 万円、繰入金△602 万円、基金繰入金△210 万円。</p> <p>主な歳出</p> <p>総務管理費△42 万円、療養諸費△3 千万円、高額医療共同事業拠出金△32 万円、保険財政共同安定化事業△100 万円、特定健診検査等事業費△105 万円、基金積立金△100 万円など。</p> <p>◎平成 22 年度日高村簡易水道特別会計補正予算 (第 4 号)</p> <p>歳入歳出それぞれ 48 万円と 1 億 5 千 935 万円とする。</p> <p>主な歳入</p> <p>歳入歳出それぞれ 48 万円と 1 億 5 千 935 万円とする。</p> <p>主な歳出</p> <p>総務管理費△502 万円、予備費△550 万円など。</p>

<p>◎平成 22 年度日高村住宅新築資金等特別会計補正予算 (第 2 号)</p> <p>歳入歳出それぞれ 134 万円と 1 千 437 万円とする。</p> <p>主な歳入</p> <p>国補助金貸付助成金△14 万円、貸付金元利収入△118 万円。</p> <p>主な歳出</p> <p>を減額し総額を 1 千 437 万円とする。</p> <p>◎平成 22 年度日高村後期高齢者医療特別会計補正予算 (第 4 号)</p> <p>歳入歳出それぞれ 63 万円と 7 千 257 万円とする。</p> <p>主な歳入</p> <p>後期高齢者医療保険料△63 万円。</p> <p>主な歳出</p> <p>後期高齢者医療保険料△63 万円。</p>

<p>◎平成 22 年度日高村介護保険特別会計補正予算 (第 4 号)</p> <p>歳入歳出それぞれ 1 千 677 万円を減額し総額を 6 億 7 千 41 万円とする。</p> <p>主な歳入</p> <p>介護保険料△71 万円、国庫負担金△92 万円、国庫補助金△418 万円、支払基金交付金△336 万円、県負担金△407 万円、一般会計繰入金△113 万円、基金繰入金△237 万円。</p> <p>主な歳出</p> <p>介護予防サービス等諸費用△1 千 761 万円、高額介護サービス等費△131 万円など。</p>
--

<p>◎平成 22 年度日高村農地制度実施円滑化事業の内容について説明を。 問 農地法に基づく事務の適正化の実施、農地の有効利用を図る、広域的な農地利用の調整活動、農地情報の共有化に対する支援の 4 つの項目がある。</p> <p>答 昨年は多めに児童数、園児数を見積もっていたが、現在の園児数、日下保育園 98 人、能津保育園 15 人、加茂保育園 28 人、その他の海津見保育園などを入れて 147 人で計算している。</p> <p>問 デマンドバス運行委託は、多くの方が利用できる方法を考えいただきたいと思うが。</p> <p>答 23 年度協議会を作り、皆さんのお意見を聞きながら利用しやすい、地域に</p>
--

<p>◎平成 23 年度日高村一般会計予算 (第 4 号)</p> <p>歳入歳出それぞれ 1 千 677 万円を減額し総額を 6 億 7 千 41 万円とする。</p> <p>主な歳入</p> <p>農地制度実施円滑化事業の内容について説明を。 問 農地法に基づく事務の適正化の実施、農地の有効利用を図る、広域的な農地利用の調整活動、農地情報の共有化に対する支援の 4 つの項目がある。</p> <p>答 昨年は多めに児童数、園児数を見積もっていたが、現在の園児数、日下保育園 98 人、能津保育園 15 人、加茂保育園 28 人、その他の海津見保育園などを入れて 147 人で計算している。</p> <p>問 デマンドバス運行委託は、多くの方が利用できる方法を考えいただきたいと思うが。</p> <p>答 23 年度協議会を作り、皆さんのお意見を聞きながら利用しやすい、地域に</p>
--



改善が待たれるデマンドバス

問 村道宮谷鹿児線	答 全国的な課題のようで、そのようなことのないよう申し入れをしたい。
	答 大掛かりな段差等、住宅改修で、県・村・個人それぞれ3分の1、基準額100万円を限度として補助する事業である。



改良予定の村道宮谷鹿児線

問 現在測量設計、地元説明会も終わり、大部分の方の用地が大丈夫ですが、日	の予算計上をしているが、可能性としての状況は。
足と言わわれているが、日	1人の方と用地交渉が継続中となっている。

問
全国的に消防団員の不足と言わわれているが、日高村の場合、消防団員の実情はどうか。

答
消防団員については、幸い定員102人を満たしている。

◎平成23年度日高村国民健康保険特別会計予算 主な歳出	総務管理費2千852万円、徴税費75万円、運営協議会費18万円、療養諸費4億7千301万円、高額療養費6千430万円、移送費10万円、出産育児一時金252万円、葬祭費30万円、後期高齢者支援金6千895万円、前期高齢者納付金20万円、介護納付金3千340万円、高額医療共同事業拠出金1千119万円、保険財政共同安定化事業6千664万円、特定健診等事業費623万円、保健事業費226万円、償還金及び還付加算金60万円、予備費1万円など。
◎平成23年度日高村介護保険特別会計予算 主な歳出	総務管理費728万円、介護認定審査会978万円、介護保険給付事業費6億2千133万円、介護予防事業費1千530万円など。

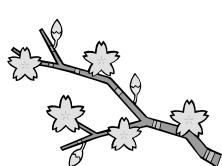
◎平成23年度日高村簡易水道特別会計予算 主な歳出	予備費895万円など。
◎平成23年度日高村後期高齢者医療特別会計予算 主な歳出	◎平成23年度日高村後期高齢者医療特別会計予算 主な歳出
◎平成23年度日高村総合振興計画の策定について	約の除外規定を改めるとともに、改正法の施行期日から変更規約を施行するため、関係市町村の協議を添え、県に許可申請を行う必要があることから議決を求める。この規約は、平成23年4月1日から施行する。
◎日高村総合振興計画の策定について	平成13年度から平成22年度までの10ヵ年計画が終了することから、新たに平成23年度から平成32年度までの10ヵ年計画を策定する。

◎平成23年度日高村後期高齢者医療特別会計予算 主な歳出	◎平成23年度日高村後期高齢者医療特別会計予算 主な歳出
◎平成23年度日高村住宅新築資金等特別会計予算 主な歳出	◎平成23年度日高村後期高齢者医療特別会計予算 主な歳出

◎平成23年度日高村住宅新築資金等特別会計予算 主な歳出	約の除外規定を改めるとともに、改正法の施行期日から変更規約を施行するため、関係市町村の協議を添え、県に許可申請を行う必要があることから議決を求める。この規約は、平成23年4月1日から施行する。
---------------------------------	--

その他の

問
作成経過は。
答
事務局で作成し、各課の意見を聞いて、基本的には審議会にかける資料として審議会に提案している。



議員提出席案

平成23年度3月議会

◎農山村の一次産業衰退と
獣害対策を求める意見書

◎燃油減免制度の継続を求める意見書

内容

一、米の生産額、60キロ(1俵)1万6千円の保障と、水田の多面的役割に対する所得補償を加えて、1俵1万8千円の価格保障をすること。

二、自国の食料は自国で貯う「食料主権」を確立するよう、WTO農業協定を改め止し、食料自給率の向上を図ること。

三、消費者の理解を促して、最も良の食品、米の消費拡大を図ること。

四、国土の保全やバイオマス燃料、木造建築、木工品などの産業化によって、経済や雇用の創出を図ること。

提出議員 矢野孝明
全員賛成 可決

以上の趣旨から、A重油の免税・還付措置を継続することを強く求めます。

提出議員 壬生豊秀

森下(芳)、森下(雅)、西川、野村
全員賛成 可決

以上、地域農漁業の振興、食料自給率を向上させる観点からも有効であり、その継続が強く望まれている。

以上の趣旨から、A重油の免税・還付措置を継続することを強く求めます。

これまで農漁家の経営に貢献してきた免税軽油制度(1リットルあたり32円10銭)が、地方税法の改正により、平成24年3月末で廃止される状況にある。

現在、政府が昨年、1年間延長したA重油の免税・還付措置(1リットル2円04銭)も廃止される状況にある。

◎国会議員の政党問ジグソーの禁止を求める意見書
内容
現行選挙制度で政党公認で当選した議員が、任期中に政党を移動することは、選挙民の意思を無視した特権的行動で容認できない。政治に対する信頼を損ねる最大の愚行である。

壬生(雅)、戸梶、矢野、森下
賛成多数 可決

国会議員の任期中の政党間移動を禁止する。ただし、議員を辞して移動する場合はこの限りにあらず。

提出議員 森下芳文

西川、野村
全員賛成 可決

高知県農業会議
会長 日比幸雄
全国農業会議所
会長 太田豊秋
全員賛成 採択

り通りすぎている故に不信は募るばかりである。政党が政党助成金の名目で、国民の血税を受けている現状に鑑みて、政党の自浄力を高める上でも直ちに次の制度改正を実行することを求めて意見書を提出する。

改正事項
国際公認議員の任期中の政党間移動を禁止する。ただし、議員を辞して移動する場合はこの限りにあらず。

提出議員 森下芳文

西川、野村
全員賛成 可決

◎新燃油減免制度の継続を求める陳情
提出者 高知県農民組合
代表者 西森貞男
全員賛成 採択

2月7日第1回臨時議会が開催され議案1件を審議した。

第1回
臨時会

◎新農地法制度の施行に伴う農業委員会の体制整備・強化等のお願い
提出者 日高村農業委員会
会長 中山健彦
園芸農家をはじめ、本県産業の中心である農漁業経営への影響は深刻で、制度の継続の影響がまことに講ずることを求める。

議員間を移動したければ、議員を辞して新たな政党より立候補するのが常識、現在の政界では非常識がまか

閉会中の委員会活動報告

総務常任委員会



委員長 森下雅文

建設推進委員会での現場視察の内容について説明した。

建設課長より、本郷の個人名義の用悪水路の寄付の件に關し、説明を受けた。

1月27日
経済建設厚生常任委員会に出席し、日下交差点改良に関する報告や協議の内容・結論について傍聴したことを報告した。

2月25日
公共用地払い下げを議題とし、沖名工業団地の村有地4筆の一部5千615m²を倉庫用地・駐車場として2千446万8千500円で払い下げることとした。

光ケーブル網に関し、多くの質問が出た。



光ケーブル拡声器

経済建設厚生常任委員会

常任委員会



委員長 尾崎政廣

12月24日
議題、国道33号歩道設置の経過報告について、執行部より、計画的に21年7月8日より設計の説明や杭打ち、コンサルタントの境界の立会いなど通常の手順で進めていたところ、22年8月27日現地の測量作業中に地権者Aさんより、作業中止と敷地内の立ち入り拒否ということを伝えられた。

22年8月31日はAさんより、土佐国道事務所にも同じ内容の電話がされた。

執行部、土佐国道事務所と一緒に何度も足を運び説得に当たったが理解されず、当初の計画通り行うこと非常に厳しい状況であるとの説明を受けた。

委員会としては、議会の

地権者Aさんに対し、交通の混雑、福祉、スクールゾーンであり、園児児童を交通事故から守るためにも、ぜひ理解いただきないと説明もしたが、解決にはいたらず厳しい状況である。

2月17日
議題、各課の報告

健康福祉課より
23年度の予算で高齢者、障害者、児童、保健事業関係の内容、特別会計については国保、後期高齢者、介護保険などの説明を受けた。

産業環境課より
観光モニターツアー、地地消B級グルメ、金星製紙本社移転に伴う土地購入相談、観光アドバイザー、屋形船の件、鳥インフルエンザについての説明を受けた。

建設課より
大橋交差点歩道計画の件で、大橋から東で一人の方との交渉が中断している。

立場としても取り組むべきと決定した。

12月26日

地権者Aさんに対し、交通の混雑、福祉、スクールゾーンであり、園児児童を交通事故から守るためにも、ぜひ理解いただきないと説明もしたが、解決にはいたらず厳しい状況である。

議会も対応していただいたが、事業に対する反対の意思が強く、協力的な要素がうかがえなかつたとの報告を受けた。23年度事業実施可

能に向け関係機関と協議していく。
次に、長畠鴨地線の改良工事は継続、公営住宅の除

却、改良住宅に係る管理費、良
日高中央簡易水道基幹改良
事業などの説明を受ける。



改良が進む村道長畠宮の谷線

- 一、エコサイクルセンターの進捗率は80%、組織体制も整備し、ソフト、ハード共に万全の態勢で、10月操業開始を迎える。
- 二、県道庄田伊野線の下名越屋～江尻工区の改良は県の示した7カ所プラス村の7カ所合わせて14カ所整備を行う。
- 三、全体の事業内容を検討し、遅くとも西バイパス完成までに実施したい。
- また、村内業者の参入にについては、地域性を精いっぱい考慮して発注する形を取りたい。
- 沈下橋下流3カ所で調査があつた。



委員長 壬生豊秀

日高村振興対策特別委員会

実施、設置が可能なルートは国道側でさくら病院の少し上流になる。

多額の費用が懸念されるが比較的用地取得が可能。以上報告を受ける。



間もなく開業するエコサイクルセンター

公害対策特別委員会



委員長 森下芳文

農文協の方から出版されており、同僚議員の取り計らいで早速 10 冊購入した。また、先日私のところにも、

広めてほしいという声も来て、産業環境課長に段取りを要請している。



マイエンザ講演会

**岡本光男議員
自治功労表彰を受ける**

平成 23 年 2 月 9 日全国町村議会議長会より、戸梶昭澄議員・壬生豊秀議員が 15 年間地方自治の振興発展に尽くされた功績で表彰されました。心よりお祝いを申し上げますとともに、ますますのご活躍をご期待いたします。

平成 23 年 2 月 9 日全国町村議会議長会より、戸梶昭澄議員・壬生豊秀議員が 15 年間地方自治の振興発展に尽くされた功績で特別表彰をされました。心よりお祝いを申し上げますとともに、ますますのご活躍をご期待いたします。



講師の、元愛媛県工業技術センター所長は、こうした開発をすると、すぐ特許でお金儲けに走る訳でけれども、お金儲けしても冥土へ持つていても役立たんということで、普及に努めると活動しておられる。

なお早速に、えひめ AI の作り方・使い方という本が、

2011年度予算



野村重夫議員

一般質問に4氏が立つ

質問 この予算は、村民の暮らし、健康を守る予算になつてゐるのか、希望の持てる予算になつてゐるのか。

答弁 戸梶村長

各課が努力をして、目いっぱいの予算を組んでいたと考えている。

住民の生活・生命・財産を守る予算であると同時に、景気対策の予算でもある。

そういうバランスがとれた予算が、編成できたと考えている。

雇用対策は

質問 昨年からの事業で、緊急雇用創出臨時特例基金事業の、村への配分が、21年度から23年まで、3年間で5千924万5千円。事業の件数10件で、雇用人数74人、うち失業者の雇用が62人となつていい。失業者が62人雇用さ

れているか。

答弁 中村産業環境課長

21年度緊急雇用の事業が10事業で、新規雇用が73人、22年度が6事業で新規雇用11人、失業者を対象に事業を進めてきた。

質問 23年の予定はどうなつてゐるのか。

答弁 中村産業環境課長

23年度は、6事業を追加する。緊急雇用と重点分野の事業と人材育成事業等の6事業で、3千184万7千円の予算を組んでいる。

新規雇用は11人を計画している。

質問 そうすると、3年間で95人の失業者の方が仕事につけたということか。

答弁 中村産業環境課長

そのとおりだ。

景気対策

質問 地域振興券の補助金はいくら出して、経済効果はどうだったのか。

答弁 中村産業環境課長

村からプレミア分1千万円。そして10%の関係で、

短期間に1億1千万円のお金が日高村で使われたという経過だ。

質問 1億1千万円が村内で使われている。

答弁 戸梶村長

すごい経済効果があつた。こういう経済対策があと2年から3年必要ではないか。

質問 いま全国で、注目されている住宅リフォーム制度を取り入れたらどうか、180の自治体で作られ、経済対策、雇用の対策として効果を上げている。

いま村に必要な活性化対策としてこの事業が効果があると思うかどうか。

答弁 戸梶村長

全国でリフォーム

ムをやっているということを聞いています。

リフォームとかそういう事業が活性化すると、他にない経済の活性化につながることは承知している。



緊急雇用で伐採された竹林

国もそれにあわせて公社活性化については、公共事業を前倒しをして、どんどん持つてくる状況にもある。

この住宅リフォームについては、やる場合は、個人資産の形成にもかかわる問題でもあるし、一定の整合性も必要だと思う。

認知症高齢者を守れ！



西川龍子議員

質問 高齢化で認知症高齢者が増加傾向にある。

この方々が時折、行方不明となり広範囲な場所を関係機関の方々にご尽力いただき、探し回る現状にある。

家族や本人の安心安全のため、早期に居場所確認できるGPS機能付き携帯電話を希望する方々に補助できないか。

答弁 川村健康福祉課長

認知症高齢者の方が外出により亡くなる、非常に残念な事例があり、村民の命を守る施策として、携帯電話購入補助として上限 3 万円とする認知症徘徊対策事業として、4 月より実施し、認知症高

齢者が尊厳を保ちながら穏やかな生活が送れ、また、家族も安心して社会生活ができる村づくりが必要と考えている。

民有地に県が侵入発覚

質問 村内の地権者が、「赤線を買いたい」と県に相談したところ、図面上、2 件の地権者の土地に県が入り込んでいることが約 1 年前に判明した。

これは、9 年ほど前の工事の際のもので、県側は全面的に非を認めているにもかかわらず、地権者 2 人との折り合いがつかず、いまだに難航している。

県の事業ではあるが、非常に残念な事例があり、村民の命を守る施策として、早期解決に尽力すべきと思う。

答弁 戸梶村長

誠意ある地権者の方の気持ちを察しながら、円満解決に向け、関係機関

職員の指導、教育が必要であり、また、県の工事が終わった時点での確認も重要と思うが。

答弁 杉本建設課長

この境界の問題の原因は、平成 15 年 5 月の工事の際、土地境界の確認が徹底されないまま、誤って民有地内に及ぶ整備をしたことに起因するもので、県として、2 点の解決策を提示、交渉中と聞いている。

村として、県に対し交渉を重ねていただき、その解決策により、出水時の減災が図れるよう問題の解決に努めていただくよう、要望をしていく。

工事終了時点での報告はなく、村が聴きに行つた時には、構わない範囲で教えていたただく状況である。

県として、原因究明と陳謝を行い、今後努力していくと聽いている。

答弁 戸梶村長

全面的に県も瑕疵を認めている。

に働きかけていく。
村の工事の中でも問題がこじれる事例も過去にあった。

職員に対し、指導はしているが、相手の気持ちに立った交渉、話し合いがないと解決しないということは、常々、幹部会等で話している。

その他の質問

○ 大橋周辺から田畠にかけた軟弱地盤対策について

○ 高齢者住宅について
○ 障がい者自立支援法改正に対する対応策について

○ デジタル教科書の利用を情報のバリアフリー化について

○ 災害時の見舞金の創設について

○ 宮谷鹿児線、山の下西鹿児線、繁谷平野線、望ヶ岡の道路の整備等について
○ 自主防災組織への取り組みと防災士資格について
○ 廃屋解体費助成について
○ 村内のドクターへリポートについて
○ 情報のバリアフリー化について



解決が待たれる民有地



森下芳文議員

災害時要支援者に バックアップシステムを

質問 防災無線の代用機能を説明している。停電、即機能停止では防災無線の代用機能は果たさない。

全家庭に無理なら、せめて災害時要支援者とその支援者にはバックアップシステムを、その必要性を感じないか。

答弁 片岡総務課長 20時間ぐらいは停電時でも可能な限り、屋外へまづ避難してもらおう。この事業では、バックアップシステムは装備しない。

質問 水害では、そのゆとりがあると思うが、地震災害には当てはまらない。

図面上では連絡を取るはずが、停電によって連絡できない事態が生まれる。「仏作つて魂入れず」なら役立たん。どう思うか。

答弁 片岡総務課長 避難所の方には停電対応装置も付いているので活用してもらう。

質問 想定場面が違う。地震災害の場合、搖れが収

質問 水害では、そのゆとりがあると思うが、地震災害には当てはまらない。

図面上では連絡を取るはずが、停電によって連絡できない事態が生まれる。「仏作つて魂入れず」なら役立たん。どう思うか。

答弁 戸梶村長 どうしてもそれが必要だということになれば、今後検討していく。

公共工事に伴う損失補償の時効は

質問 こういうトラブルも時効があるわけですが、村長は承知しているか。

答弁 戸梶村長 損害賠償請求権の時効は、損害または加害者を知った日から3年、不法行為から20年と民法で規

質問 県も地震対策を見直せ、指示を出しているとき、一番困っている人たちは、災害時要支援者ですよ。

答弁 戸梶村長 この要支援者と、支援者には連絡が取れる状態は維持できる、これをやるのが、本当の生きた施策ではないか。

質問 今年中に解決しなければ、時効といふことになる。

答弁 戸梶村長 県が勝手に始めた工事ではない。

一連の事態に責任を感じないか。

答弁 杉本建設課長 土木も3年の認識はしている。3年経つたからもう時効でこの工事について取り合いません

求が常にある

質問 防災無線の代用機能を説明している。停電、即機能停止では防災無線の代用機能は果たさない。

全家庭に無理なら、せめて災害時要支援者とその支援者にはバックアップシステムを、その必要性を感じないか。

まったく直後の状態が把握できなかつたら意味がない。認識を問う。

質問 このケースはどれに当たるか。

答弁 戸梶村長 家の中はどうこうということは、地震については想定していない。

定されている。

質問 このケースはどれに当たるか。

答弁 戸梶村長 損害賠償請求の時効の3年に当たる。

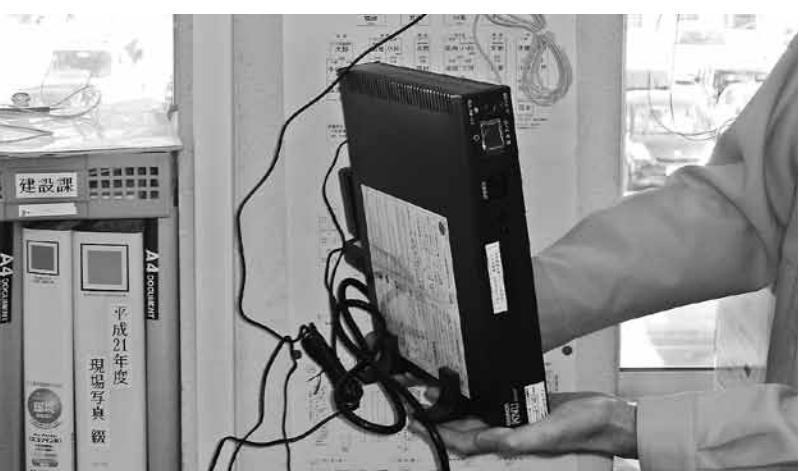
質問 その3年はいつ来るのか。

答弁 戸梶村長 23年度。

のだから、今後もずっと、話し合いをしていくと聞いている。

長い間、不快な思いをされ、大変気の毒に思う。

円満な解決に向け協力する。



要支援者に待たれるバックアップシステム



森下雅文議員

能津に集合住宅を

柱谷に誘致しては、との
提案を受けたがどうか。

答弁 戸梶村長

場所的には適地ではない
かと思う。住民の理解も
必要だが、可能性があれ
ば非常に良いのではないか。

質問 能津へ集合住宅を建
てる等、村独自の移住促
進事業に取り組んでは。

答弁 中村産業環境課長

村内に貸してよいとい
う空き家が 12 戸ある。

県の応援もあり移住定
住に取り組む。

答弁 戸梶村長

序内に関係各課で検討
委員会を立ち上げ、早急
に研究したい。

答弁 川村健康福祉課長

少子化対策として村独
自の移住促進事業を重要
課題に掲げ、早急に計画・
実施することが必要だ。

質問 能津地区の人から、
高知市にある国の施設を

新学習指導要領に ついて

答弁 戸梶村長
全国町村会は明確に反
対を表明している。
農協中央会等と共に行
動していきたい。

○ 地方自治法改正案につ
いて

○ 議員報酬・定数と議会基
本条例について

○ 公共工事の地元受注対策
について

○ 農業委員会の体制につ
いて

○ 職員の再任用と定年の延
きについて

現在のところは対応で
きている。

村長の政治姿勢に ついて

質問 祝祭日に役場へ国旗
と村旗を掲揚してほしい
との声があるが。

答弁 戸梶村長

祝日には国旗を揚げる
ようにしたい。

TPPへの対応に ついて

質問 明確に反対の意思表
示を行うべきだ。決定を
問う。

答弁 中山農業委員会会长

日本の農業が崩壊する
ので反対だ。現在反対の
署名活動に入っている。

質問 小学校の 5 年 6 年で
英語が必修となるが、外
国語指導助手 1 人で対応
は十分に可能か。

答弁 金子教育長

現在のところは対応で
きている。

防火対策について

質問 今年は火災が多いが。

答弁 片岡総務課長

昨年は 5 件、今年は既
に 4 件、うち建物火災は
2 件となっている。

質問 火災予防の取り組み
は。

答弁 片岡総務課長

広報、パトロールを実施。
予防の啓発・教育も必要
だ。

その他の質問



火災予防の広報パトロール

答弁 戸梶村長
農協中央会等と共に行
動していきたい。

長について

○ 学校での言語能力の育成
について。新聞の活用につ
いて

○ 学校図書館の整備状況につ
いて

○ 教職員教育の充実の件
○ 消火栓・防火水槽・消防
車等の整備について

○ 住宅用火災警報器の普及
について

○ 農業委員会の体制につ
いて

○ 日下交差点改良の件

○ 職員の再任用と定年の延
きについて

議
会
日
誌

17	〃	16	15	14	8	7	5	1	28	〃	20	〃	14	13	11	4	7	3	1	28	〃	25	〃	24	23	22	21	18	
委員会	経済建設厚生常任	高知中央西部焼却	処理事務組合議会	仁淀川下流衛生	振興計画審議会	農業委員会	国保運営協議会	議長・総務委員長	村総合振興計画	公害対策特別委員会研修	定期監査	日高中建設推進委員会	例月出納検査	農業委員会	日高中学校卒業式	加茂中学校卒業式	加茂小学校卒業式	能津小学校卒業式	副議長	議長・総務委員長	議長・総務委員長	佐川高校卒業式	議會運営委員会	振興対策特別委員会	総務常任委員会	次世代育成協議会	仁淀川広域事務組合議会	高知県町村議会議長会	ひだか蔑平クラブ設立総会定期監査
農業委員会	新人議員研修会	老人福祉大会・高齢者のつどい	議長・総務委員長	例月出納検査	農業委員会	定期監査	日高中建設推進委員会	例月出納検査	農業委員会	議長・総務委員長	日高中学校卒業式	加茂中学校卒業式	日下小学校卒業式	振興計画審議会	仁淀消防組合議会	加茂小学校卒業式	能津小学校卒業式	議長・総務委員長	議長・総務委員長	議長・総務委員長	佐川高校卒業式	議會運営委員会	振興対策特別委員会	総務常任委員会	次世代育成協議会	仁淀川広域事務組合議会	高知県町村議会議長会	ひだか蔑平クラブ設立総会定期監査	
農業委員会	農業委員会	農業委員会	農業委員会	農業委員会	農業委員会	農業委員会	農業委員会	農業委員会	農業委員会	農業委員会	農業委員会	農業委員会	農業委員会	農業委員会	農業委員会	農業委員会	農業委員会	農業委員会	農業委員会	農業委員会	農業委員会	農業委員会	農業委員会	農業委員会	農業委員会	農業委員会	農業委員会	農業委員会	
議長・総務委員長	議長・総務委員長	議長・総務委員長	議長・総務委員長	議長・総務委員長	議長・総務委員長	議長・総務委員長	議長・総務委員長	議長・総務委員長	議長・総務委員長	議長・総務委員長	議長・総務委員長	議長・総務委員長	議長・総務委員長	議長・総務委員長	議長・総務委員長	議長・総務委員長	議長・総務委員長	議長・総務委員長	議長・総務委員長	議長・総務委員長	議長・総務委員長	議長・総務委員長	議長・総務委員長	議長・総務委員長	議長・総務委員長	議長・総務委員長	議長・総務委員長		

ク 例月出納検査
定期監査

編集後記

議会最終日が東日本大震災の日、最終の議案審議の休憩中に、テレビの報道で津波の凄まじさを目の当たりにしました。

今年は、桜の開花も例年より遅く、統一地方選挙の前半戦、県議選の投票日が満開といったところでした。

東日本の一日も早い復興を念じながら、過度な自肃に流れず、一人一人ができる援助の手を差し伸べて「元気な日本」を目指したいものです。

新年度予算も決まり、新たな十年に向けてスタートの年です。南海地震への備えに万全を期し、想定外と言わないようにしていきたいのです。

次回議会は、6月6日(月)10時に開会の予定です。
お気軽に、傍聴にお越しください。

議会広報委員会へのご意見・ご提言を、よろしくお願い申し上げます。



花(さくら)

「日高村議会だより」は、資源保護のため再生紙を使っています。